



磯山レミコン(株)

御中

2022年01月度～2022年06月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品名 マスターグレンイウム SP8RV  
 種類 高性能AE減水剤 遅延形 (I種)

1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュコンクリート	減水率 %	18 以上	18 ✓	18 ✓	
	ブリーディング量の比 %	70 以下	19 ✓	—	
	ブリーディング量の差 $\text{cm}^3/\text{cm}^3$	— 以下	—	—	
	凝結時間の差分	始発	+60 ~ +210	+100 ✓	+95 ✓
		終結	0 ~ +210	+90 ✓	+100 ✓
経時変化量	スランプ cm	6.0 以下	4.0 ✓	0.5 ✓	
	空気量 %	±1.5 以内	-0.7 ✓	-0.3 ✓	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	
		材齢2日 (5°C)	— 以上	—	
		材齢7日	125 以上	145 ✓	146 ✓
		材齢28日	115 以上	128 ✓	124 ✓
	長さ変化比 %	110 以下	99 ✓	—	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60 以上	98 ✓	—	

- 注記1.  $1\text{m}^3$ 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験  $3.15\text{ kg/m}^3$  性能確認試験  $3.15\text{ kg/m}^3$   
 注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2021年11月の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2021年05月の試験結果である。  
 注記3. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl<sup>-</sup>)量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	$1\text{m}^3$ 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl <sup>-</sup> )量	0.02 kg/m <sup>3</sup> 以下	0.00 kg/m <sup>3</sup>	0.01 ✓	3.15 kg/m <sup>3</sup>	0.00 kg/m <sup>3</sup>
全アルカリ量	0.30 kg/m <sup>3</sup> 以下	0.05 kg/m <sup>3</sup>	1.9 ✓	3.15 kg/m <sup>3</sup>	0.06 kg/m <sup>3</sup>

- 注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2021年11月の試験結果である。  
 注記2. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

3. その他の項目

項目	規格値	試験値
密度 (g/cm <sup>3</sup> , 20°C)	1.05 ~ 1.14	1.08 ✓

- 注記. この表に表示している試験値は、2021年11月の試験結果である。  
 注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 CX0.90%

